

実施している補助対象事業(類似事業含む)の実績書

※ 申請時点で半年以上の活動実績がある事業について記載してください(原則月1回以上、定期的に実施している事業に限ります)。

※ 補助を受けようとする実施中の補助対象事業、または、補助を受けようとするものではないが実施中の類似事業の実績について記載してください。

※ 適宜、入力欄を調整してください。

記載例

① 実施名称

■■■■食堂

② 実施内容 ※ □欄に該当する内容をチェックしてください。

☒ 食事の提供(子ども食堂等)

☐ 様々な機会・体験の提供(学習支援、体験支援等)

☐ 生活支援等

※ 実施内容の概要を記載してください。回によって実施内容が異なる場合は、そのことがわかるように記載してください。
※ 募集チラシ等があれば、それを別途添付しても構いません。

おおむね18歳未満の子どもとその保護者を対象とした子ども食堂。
みんなで食べることの楽しさを知ってもらい、地域のコミュニケーションの場として利用してもらう。
会場で食べることが難しい場合、持ち帰りも可能としている。
毎月第1・第3土曜日に開催。
〇〇公民館を利用。
スタッフは、主にボランティアスタッフで実施。

③ 実施場所(住所、施設名など)

〇〇公民館

④ 実施頻度・実施日

※別紙2と整合性のある内容を記載してください。

【実施日】月 2 回・週 回

【実施曜日等】毎週 曜日

毎月第 1・3土 曜日

その他()

【実施時間】 11:00 から 13:00 まで

⑤ こどもの登録人数

20人

⑥ 1回当たりのこどもの平均的な利用人数

※別紙2と整合性のある内容を記載してください。

10人

⑦ 利用者の内訳

就学前児童 3 人、小学生 5 人、中学生 2 人、高校生 人、その他() 人

※⑥の平均的な利用人数の内訳をお書きください。

⑧ 利用者負担の有無

☒ 有 ・ 無 ※該当する方を○で囲んでください。

→ 有の場合：利用者負担額(1回あたり) こども 0 円、おとな 300 円

⑨ 実施体制(スタッフの人数)

7人(1回ごとは3～4人)

⑩ 活動開始時期

※ 申請には半年以上の活動実績が必要です。

令和5 年 10 月

⑪ 安全管理・衛生管理(感染症や食中毒予防、防災等で配慮している内容)

- ・利用者、スタッフともに手洗いうがいの徹底。体調が少しでも悪い場合は参加を見合わせる。
- ・食品衛生に関する講習会を受講したスタッフが衛生管理を行っている。
- ・緊急時(大怪我、災害など)の対応マニュアルを作成し、年に1回内容の見直しを行うほか、定期的にスタッフミーティング内で確認をしている。